

たるみ歯科通信

2017年4月号 No.76

こんにちは、衛生士の八木です。

この冬は日本各地で予想外の雪景色を度々目にしましたが、皆様変わりなくお過ごしでしょうか？

ようやく春めいてきて、いよいよ新年度のスタートですね！

この春、わが家は長男が小学校入学という節目を迎えます。

期待と不安でドキドキですが、小学校生活も親子共々楽しんでいけたらと思っています。

さて今回の通信では、お子様にオススメの『歯』にまつわる絵本を3冊、ご紹介します。

★「ノンタン はみがきはーみー」(乳児向け)★



“おくちのなかを しゃかしゃか”
“おくちのなかを ごしごしごし”
“はみがきはーみーしゅこしゅこしゅっしゅ”

歯磨きをする時に思わず口ずさんでしまう
フレーズがたくさん♪

表紙に“赤ちゃん版”とあるようにストーリー

はありませんが、リズムカルな繰り返しの音とノンタンたちのニコニコ顔から、歯磨きの楽しさが伝わってきます。

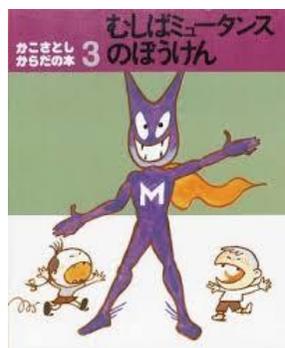


★「がんばれ はぶらしハーマン」(幼児向け)★



しかけ絵本です。口の中を宇宙に例えて、恐竜のムッシーをはぶらしハーマンがやっつけるといういかにも子どもたちが好きそうなストーリー。私の息子もカッコイイはぶらしハーマンが大好きです。歯磨きを嫌がるお子さんにぜひどうぞ。

★むしばミュータンスのぼうけん(小学校低学年向け)★



強くて怖いムシ菌のミュータンスが、『ムシ歯になると歯に穴があいてしまうこと』『ムシ歯になると歯だけでなく、心も体も弱くなってしまふこと』などを分かりやすくユーモアを交えて説明してくれるので、これを読んだ子どもたちは、『なぜ歯磨きをしないといけないか』『甘い物ばかりを食べているとどうなるのか』

などを自然に理解できるようになると思います。

歯科衛生士の私も驚くほどに、詳しく歯のことが書かれている本です。

まだまだ他にも「歯の絵本」はたくさんあります。
子どもたちが小さな頃から絵本を通じて
「歯とお口」に興味を持ってもらえたらうれしいです。
ぜひ絵本選びの参考にしてくださいね！

4月の予定

- 矯正診療日は **20日(木曜)の午後** です。
- 院内研修のため **21日(金曜)の午前は休診** といたします。

